



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 森尾電機株式会社 上場取引所 東
コード番号 6647 URL <http://www.morio.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 菊地 裕之
問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 清水 毅（TEL）03-3691-3181
半期報告書提出予定日 2025年11月12日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	3,654	△9.7	86	△22.6	94	△14.9	68	△9.1
2025年3月期中間期	4,044	7.2	112	△46.4	111	△46.8	75	△44.7

（注）包括利益 2026年3月期中間期 294百万円（—％） 2025年3月期中間期 △47百万円（—％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	51.54	—
2025年3月期中間期	55.17	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	8,313	5,331	64.1
2025年3月期	8,905	5,158	57.9

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 5,331百万円 2025年3月期 5,158百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	60.00	60.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	8,500	△7.7	350	△52.4	350	△53.0	230	△59.6

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は2025年8月7日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	1,425,000株	2025年3月期	1,425,000株
2026年3月期中間期	101,529株	2025年3月期	80,529株
2026年3月期中間期	1,338,471株	2025年3月期中間期	1,375,275株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等を背景に緩やかな回復基調で推移しましたが、物価上昇による個人消費の低迷や不安定な国際情勢による原材料価格やエネルギー価格の高騰、米国の政策動向の影響等により先行きは不透明な状況が続いています。

このような経営環境の中、営業活動・生産活動を展開した結果、当中間連結会計期間の売上高は36億54百万円（前年同期比3億90百万円、9.7%減）となり、受注高は66億20百万円（前年同期比7億50百万円、12.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

[電気機器製造販売事業]

電気機器製造販売事業の売上高は35億77百万円（前年同期比3億90百万円、9.8%減）となり、受注高は66億20百万円（前年同期比7億50百万円、12.8%増）となりました。

主力の鉄道関連事業につきましては、国内鉄道車両需要向けを中心に受注活動を展開した結果、売上高は29億46百万円（前年同期比47百万円、1.6%増）となり、受注高は58億19百万円（前年同期比10億7百万円、20.9%増）となりました。

自動車関連事業につきましては、各高速道路会社等に対し車載標識車を中心に受注活動を展開した結果、売上高は5億59百万円（前年同期比4億12百万円、42.4%減）となり、受注高は7億37百万円（前年同期比2億76百万円、27.3%減）となりました。

船舶等関連事業につきましては、防衛省関連等への船舶用機器を中心に受注活動を展開した結果、売上高は71百万円（前年同期比25百万円、26.0%減）となり、受注高は63百万円（前年同期比20百万円、46.5%増）となりました。

[不動産関連事業]

不動産関連事業につきましては、各賃貸マンションが堅調な売上を維持しており、売上高は76百万円（前年同期比0百万円、0.3%減）となりました。

利益につきましては、自動車関連事業の納品時期が下半期に変更になった事による減収の影響により、当中間連結会計期間の営業利益は86百万円（前年同期比25百万円、22.6%減）、経常利益は94百万円（前年同期比16百万円、14.9%減）となり、親会社株主に帰属する中間純利益は68百万円（前年同期比6百万円、9.1%減）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて14.8%減少し、48億83百万円となりました。これは、主として電子記録債権が88百万円、棚卸資産が4億1百万円増加し、現金及び預金が2億30百万円、受取手形及び売掛金が11億58百万円減少したこと等によります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて8.2%増加し、34億29百万円となりました。これは、主として投資有価証券が3億28百万円増加したこと等によります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて6.6%減少し、83億13百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて26.0%減少し、23億24百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が1億11百万円増加し、電子記録債務が1億44百万円、短期借入金が3億50百万円、未払法人税等が1億85百万円減少したこと等によります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて9.1%増加し、6億57百万円となりました。これは、主として繰延税金負債が1億円増加したこと等によります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて20.4%減少し、29億82百万円となりました。

（純資産）

株主資本は、前連結会計年度末に比べて1.2%減少し、44億43百万円となりました。これは、主として自己株式の取得により41百万円減少したこと等によります。

その他の包括利益累計額合計は、前連結会計年度末に比べて34.0%増加し、8億87百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が2億25百万円増加したこと等によります。

この結果、純資産合計は前連結会計年度末に比べて3.3%増加し、53億31百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ2億30百万円減少し、4億63百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は4億6百万円（前年同期は1億40百万円の使用）となりました。

この主な要因は、収入については税金等調整前中間純利益98百万円、減価償却費1億5百万円、売上債権の減少額10億69百万円であり、支出については棚卸資産の増加額4億1百万円、仕入債務の減少額57百万円、未払消費税等の減少額1億円、法人税等の支払額1億89百万円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1億14百万円（前年同期は28百万円の使用）となりました。

この主な要因は、有形固定資産の取得による支出76百万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は5億20百万円（前年同期は60百万円の獲得）となりました。

この主な要因は、短期借入金の減少額3億46百万円、配当金の支払額80百万円等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、2025年5月15日に公表いたしました2026年3月期の業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	933,734	703,457
受取手形及び売掛金	2,125,940	967,265
電子記録債権	276,085	364,731
商品及び製品	112,095	183,048
仕掛品	1,359,841	1,512,305
原材料及び貯蔵品	905,105	1,083,008
その他	22,431	70,115
流動資産合計	5,735,234	4,883,933
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,222,692	3,224,789
減価償却累計額	△1,912,139	△1,956,342
建物及び構築物(純額)	1,310,552	1,268,447
土地	63,720	63,720
その他	808,122	836,401
減価償却累計額	△582,878	△607,792
その他(純額)	225,244	228,609
有形固定資産合計	1,599,517	1,560,777
無形固定資産	101,733	99,920
投資その他の資産		
投資有価証券	1,279,784	1,608,737
繰延税金資産	62,200	37,723
その他	126,550	122,689
投資その他の資産合計	1,468,534	1,769,150
固定資産合計	3,169,786	3,429,848
資産合計	8,905,021	8,313,782

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	565,878	677,174
電子記録債務	813,567	669,068
短期借入金	974,084	623,988
未払法人税等	205,320	19,973
賞与引当金	175,320	204,450
役員賞与引当金	48,000	-
廃棄物処理費用引当金	25,630	-
その他	335,243	130,214
流動負債合計	3,143,043	2,324,868
固定負債		
長期借入金	320,048	300,050
繰延税金負債	160,220	260,375
その他	123,009	97,471
固定負債合計	603,277	657,896
負債合計	3,746,320	2,982,764
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,048,500	1,048,500
資本剰余金	897,272	897,272
利益剰余金	2,672,635	2,660,951
自己株式	△122,099	△163,574
株主資本合計	4,496,308	4,443,150
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	623,178	848,271
為替換算調整勘定	39,213	39,595
その他の包括利益累計額合計	662,391	887,867
純資産合計	5,158,700	5,331,017
負債純資産合計	8,905,021	8,313,782

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
売上高	4,044,823	3,654,491
売上原価	3,388,001	3,012,070
売上総利益	656,822	642,420
販売費及び一般管理費	544,568	555,520
営業利益	112,254	86,899
営業外収益		
受取利息	8	65
受取配当金	10,646	13,197
雑収入	4,887	7,347
営業外収益合計	15,542	20,610
営業外費用		
支払利息	13,562	10,862
為替差損	2,633	1,680
雑損失	0	0
営業外費用合計	16,196	12,544
経常利益	111,600	94,966
特別利益		
廃棄物処理費用引当金戻入益	-	2,330
固定資産売却益	-	933
特別利益合計	-	3,263
特別損失		
固定資産除却損	-	0
特別損失合計	-	0
税金等調整前中間純利益	111,600	98,229
法人税、住民税及び事業税	39,952	8,854
法人税等調整額	△4,220	20,390
法人税等合計	35,731	29,244
中間純利益	75,868	68,985
非支配株主に帰属する中間純利益	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	75,868	68,985

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	75,868	68,985
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△119,331	225,093
為替換算調整勘定	△4,340	381
その他の包括利益合計	△123,672	225,475
中間包括利益	△47,803	294,460
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△47,803	294,460
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	111,600	98,229
減価償却費	102,300	105,139
受取利息及び受取配当金	△10,654	△13,263
支払利息	13,562	10,862
売上債権の増減額(△は増加)	△24,088	1,069,805
棚卸資産の増減額(△は増加)	△62,795	△401,841
仕入債務の増減額(△は減少)	△156,517	△57,972
長期前払費用償却額	450	450
賞与引当金の増減額(△は減少)	24,040	29,130
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△26,000	△48,000
廃棄物処理費用引当金の増減額(△は減少)	-	△25,630
固定資産除売却損益(△は益)	-	△933
その他の営業外損益(△は益)	△189	△420
未収消費税等の増減額(△は増加)	50,140	△37,848
未払消費税等の増減額(△は減少)	33,685	△100,005
差入保証金の増減額(△は増加)	△79,365	-
その他の流動資産の増減額(△は増加)	817	△6,912
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△45,400	△23,256
その他	△64	△4,479
小計	△68,480	593,053
利息及び配当金の受取額	10,654	13,263
利息の支払額	△17,491	△10,903
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△65,545	△189,081
営業活動によるキャッシュ・フロー	△140,863	406,330
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△240,000	△240,000
定期預金の払戻による収入	240,000	240,000
有形固定資産の取得による支出	△20,704	△76,131
有形固定資産の売却による収入	-	733
無形固定資産の取得による支出	△7,435	△39,080
投資有価証券の取得による支出	△228	△254
預り保証金の返還による支出	△6	△6
預り保証金の受入による収入	6	19
投資その他の資産の増減額(△は増加)	-	58
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,368	△114,661
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	210,920	△346,610
長期借入金の返済による支出	△45,194	△19,998
リース債務の返済による支出	△37,327	△32,648
自己株式の取得による支出	△17	△41,475
配当金の支払額	△68,275	△80,090
財務活動によるキャッシュ・フロー	60,106	△520,822
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,117	△1,124
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△116,242	△230,277
現金及び現金同等物の期首残高	739,277	693,734
現金及び現金同等物の中間期末残高	623,035	463,457

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社は、2025年8月7日開催の取締役会決議に基づき、自己株式21,000株の取得を行っております。この結果、当中間連結会計期間において、自己株式が41,475千円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が163,574千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額(注)2
売上高					
外部顧客への売上高	3,967,621	77,202	4,044,823	—	4,044,823
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,967,621	77,202	4,044,823	—	4,044,823
セグメント利益	138,689	40,816	179,506	△67,252	112,254

(注) 1. セグメント利益の調整額△67,252千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△67,252千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額(注)2
売上高					
外部顧客への売上高	3,577,557	76,933	3,654,491	—	3,654,491
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,577,557	76,933	3,654,491	—	3,654,491
セグメント利益	110,941	41,864	152,806	△65,906	86,899

(注) 1. セグメント利益の調整額△65,906千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△65,906千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。